

子どもは遊ぶ天才です。大人がつまらないと思ふことにも熱中し、時には理解できないことだわりを持つこともあります。「遊びこそ子どもの特権」だということは誰しも認めることが多いです。でもあなたは、あなたの志向だけで子どもを遊ばせていませんか。

与えればいいと思いま  
す。しかし出掛けた先や  
普段の生活の中でも、大  
人が考えもしなかった遊び  
方や行動を起こしたと  
き、その遊びを許す許容  
量が大人側にあるかどうか

創造力が子どもを成長させる

ひの木」が固定されてしまいます。ただでさえゲームなどストーリーの決まりた遊びが多い現代において、私は一風変わつたと思える遊びを大いに奨励したいと思います。

例えば電車のどもぢや  
をレール以外の所で走ら  
せたとしまじょう。「レ  
ールに戻しなさい」と大  
人は言いたくなりまます  
が、レールではない部屋  
の空間を自由に走る電車  
は、子どもにとつて部屋  
の風景ではなく、大自然  
の荒野を力強く進む憧れ  
の情景と重ねて見ている  
かもしません。あなた  
自身も散歩していく、い  
つもの道から外れてだけ

ところが、勉強のようなく 知識ではなく、その子の 性格形成に欠かせない知 惠を育ててくれるこ<sup>ト</sup>で しょう。

でワクワクしませんか？  
最近は大人の言つこと  
だけを聞いてしまう子  
や、自分の意志を持たな  
い自立心のない子どもが  
増えていると感じていま  
す。「枠」を作らない遊  
びや時間こそが子どもに  
とって大切な宝物。気の  
済むまで何度も何度も同  
じことにトライすることで  
粘り強さや達成感が備  
わり、自分で決めること  
で決断力も備わります。



雪積み遊びに熱中する子ども